

6月20日（金）

不審者対応避難訓練実施

萩警察署生活安全課、奈古駐在所長、少年安全サポーターの方を講師にお招きし、不審者対応避難訓練を実施しました。

山口県の学校安全の目標として、以下の3点が挙げられています。

○事件等による被害を未然に防ぎ、子どもたちのかけがえのない命を守ること

○子どもたちが、自らの命を自ら守るために主体的に行動できる力を育成すること（自助）

○自分の安全を確保した上で、周囲の人や社会の安全に貢献できる力を育成すること（共助・公助）

したがって、教員や大人が近くにいないときも、子どもたちが自分の命を守



る適切な行動がとれるようにすることと、教職員が自分の安全を確保しながら子どもたちの命を守れるように訓練する必要があります。今回は、避難訓練を近々行うことは知らせていましたが、日時やどこから不審者が侵入するか等は教職員にも一切知らせないブラインド型で実施しました。子どもたちにあまり強い不安感を与えないように配慮はしましたが、より実際の状況に近い形で訓練を行うことで、学校全体の危機管理能力を高められるよう、これからも効果的な避難訓練を実施していきたいと思えます。



しっかり学んでだことを発表できました!!